

製品名: IL3RA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81244**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43.3kDa

抗原情報

遺伝子名	IL3RA
別名	IL3R; CD123; IL3RX; IL3RY; IL3RAY; hIL-3Ra
遺伝子 ID	3563.0
SwissProt ID	P26951
免疫原	大腸菌で発現したヒト IL3RA (AA: 200-305) の精製された組み換え断片。

背景

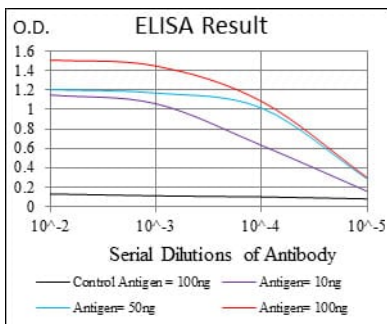
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヘテロ二量体サイトカイン受容体のインターロイキン 3 特異的サブユニットである。この受容体は、インターロイキン 3 (IL3)、コロニー刺激因子 2 (CSF2/GM-CSF)、およびインターロイキン 5 (IL5) の受容体

に共通する、リガンド特異的 α サブユニットとシグナル伝達 β サブユニットから構成される。このタンパク質の IL3 への結合は β サブユニットに依存する。 β サブユニットはリガンド結合によって活性化され、IL3 の生物学的活性に必須である。この遺伝子とコロン刺戟因子 2 受容体 α 鎖 (CSF2RA) をコードする遺伝子は、X 染色体または Y 染色体の X-Y 擬似常染色体領域においてサイトカイン受容体遺伝子クラスターを形成する。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見出されている。

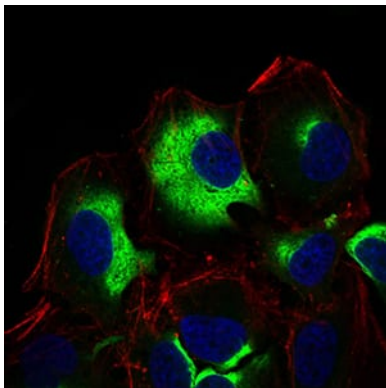
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路

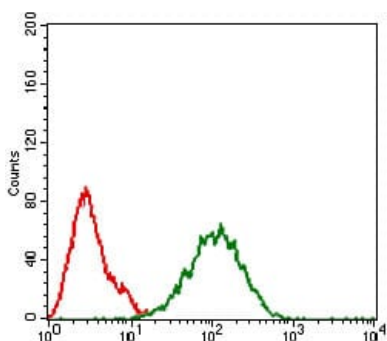
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



IL3RA マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



IL3RA マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。